

平成29年調査結果の概要

● 出生数は減少

出生数は43,438人で前年より595人減少し、人口千対の率は8.6（前年8.7）であった。

合計特殊出生率は1.51で、前年の1.50を0.01上回った。

● 死亡数は増加

死亡数は52,530人で、前年より1,524人増加し、死亡率（人口千対）は10.4（前年10.1）であった。

死因順位の1位は悪性新生物、2位は心疾患、3位は肺炎、4位は脳血管疾患であった。

死亡数に占める割合は、悪性新生物30.0%、心疾患11.2%、肺炎7.8%で、以下脳血管疾患7.3%、老衰5.1%と続いている。

● 自然増減数は減少

自然増減数（出生数から死亡数を減じた数）は-9,092人で、前年の-6,973人より2,119人減少し、自然増減率は-1.8で、前年の-1.4を0.4下回った。

● 死産数は減少

死産数は1,073胎で、前年の1,018胎より55胎増加し、死産率[出産（出生＋死産）千対]は24.1で、前年の22.6を1.5上回った。

● 婚姻件数は減少

婚姻件数は25,887件で、前年の26,567件より680件減少し、婚姻率（人口千対）は5.1で、前年の5.3を0.2下回った。

● 離婚件数は減少

離婚件数は9,606件で、前年の9,772件より166件減少し、離婚率は1.90で、前年の1.93を0.03下回った。